

笛吹市環境基本計画 平成27年度取り組み進捗状況

●：成果指標 目標への到達度を表す指標  
 ○：取り組み指標 目標達成に向けた取り組みの進捗状況を表す指標  
 △：モニタリング指標 継続的に数値をモニタリングし、状況の経年変化を把握する指標

進捗状況の見方(基準値と現状値の比較)  
 ○ 数値が上がった  
 ▲ 数値が下がった  
 → 基準値維持  
 空欄 H27数値なし

環境目標	環境要素	環境指標	単位	基準	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	現状(H27)	中間目標(H27)	進捗状況	備考(根拠数字、参考資料)	コメント	
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-1 農地・果樹園	1 「農地や土との親しみやすさ」に満足している市民の割合	● %	59.1	—	—	—	—	—	65	未実施		地域農業振興事業、農地利用促進事業、地産地消推進事業など、農業経営の基盤強化や農業活動の支援を行っているが、原材料費の高騰の影響、従事者の高齢化などで農業を取り巻く環境は厳しさを増している。さらなる支援をしていきたい。	
		2 農用地面積	● ha	3,587	3,559	3,545	3,531	3,518.0	3,516.0	3,587	▲			
		3 耕作放棄地の面積	● ha	171	169	169	169	268	232	140	▲			
		4 農地パトロール実施回数	○ 回	1	1	1	1	1	1	2	→			
		5 新しく耕作を始めた人数、耕作希望者数	○ 人	38	3	39	40	41	36	40	▲			
		6 学校給食において地元農産物を使用する割合	○ %	12	13	13	14	14	15	15	○			
		7 バイオマス資源としての果樹剪定枝等の回収量	○ t	—	—	—	—	—	—	851			バイオマスセンター建設事業中止	農業委員、農地中間管理機構等と連携を図りながら、農地の遊休防止に努めていく。
		8 農業体験・交流イベント開催数	△ 回	2	4	2	1	0	0	—	▲			
		9 " 参加者数	△ 人	100	153	110	104	0	0	—	▲			
		10 農業学習会、セミナーの開催回数	△ 回	20	20	26	27	26	27	—	○			
		11 " 参加者数	△ 人	600	648	602	964	730	775	—	○			
		12 市民農園の面積	△ m <sup>2</sup>	9,412	8,918	9,412	5,525	5,525	8,445	—	▲			
		13 エコファーマー認定者数	△ 人	1,873	1,765	1,762	2,669	2,700	2,251	—	○			
		14 認定農業者数	△ 人	526	517	550	628	710	833	—	○			
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-2 森林	15 「木々の緑の豊かさ」に満足している市民の割合	● %	77.3	—	—	—	—	—	85	未実施		林野面積や民有林に関して適正な林地管理に努めていく。	
		16 林野面積	● ha	11,836	11,836	11,819	11,819	11,819	11,819	11,836	▲			
		17 林業体験の実施学校数	○ 校	9	0	0	0	0	0	10	▲			
		18 " 参加生徒数	○ 人	255	0	0	0	0	0	300	▲			
		19 森林体験の実施回数	△ 回	3	1	1	1	1	1	—	▲			
		20 " 参加者数	△ 人	200	150	150	120	110	120	—	▲			
		21 森林経営計画認定面積	△ ha	1,945.69	1,962.05	1,961.98	1,961.98	2,539.60	2,539.60	—	○			
		22 森林保全整備事業実施面積(累計)	△ ha	323	323	323	323	323	323	—	→			
		23 間伐面積(累計)	△ ha	233.61	276.58	280.58	280.58	282.83	282.83	—	○			
		24 植樹面積(累計)	△ ha	57.22	66.33	67.23	67.23	67.63	67.93	—	○			
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-3 河川・水辺	25 林野面積のうち民有林面積	△ ha	7,380.92	7,380.92	7,035.85	7,035.85	7,035.85	7,035.85	—	▲			
		26 保安林面積(水源かん養保安林)	△ ha	5,942.18	5,942.18	6,189.00	6,189.00	6,189.00	6,189.00	—	○			
		27 「水や水辺との親しみやすさ」に満足している市民の割合	● %	40.2	—	—	—	—	—	45	未実施		近津用水の川面を照らすイルミネーションにより河川に親しめる空間を演出した。本市の恵まれた水環境を活かし、笛吹市かわまちづくり計画を推進していく。	
		28 多自然工法を導入した事業件数	○ 件	2	0	1	0	0	0	1	▲			
		29 アダプトプログラム登録団体数(水空間の整備)	○ 団体	3	3	3	3	2	3	5	→			
		30 " 登録人数	○ 人	77	91	56	93	92	98	97	○			
		31 河川の清掃活動実施回数	△ 回	2	4	4	4	4	4	—	○		河川の清掃は土手や河川内の雑草除去・伐木、ごみ拾いを行い河川美化に努めている。	
		32 " 参加人数	△ 人	200	661	734	696	623	663	—	○			
豊かな自然を守り動植物と共生するまち	1-4 動植物・生態系	33 特定外来種に関する広報回数	○ 回	0	0	0	0	1	1	1	○		笛吹川を中心に咲き誇っている特定外来種のオオキンケイギクを觀賞用に持ち帰る人がおり、住宅地周辺にも繁殖してきている。採取、植栽しないよう広報に掲載した。	
		34 鳥獣保護区の指定数	△ 箇所	2	2	2	2	2	2	—	→			
		35 " 面積	△ ha	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	15.49	—	→			
		36 自然環境保全地域の指定数	△ 箇所	4	4	4	4	4	4	—	→			
		37 " 面積	△ ha	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	30.63	—	→			
		38 動植物に関する天然記念物の件数(県)	△ 件	8	7	7	7	7	7	—	▲			
		39 " (市)	△ 件	35	35	35	33	33	32	—	▲			
		40 けがや病気の野生動物の保護件数	△ 件	6	4	7	1	3	4	—	○			
		41 野生動物の食害等による被害件数(苦情件数)	△ 件	27	12	35	33	30	37	—	▲			
		42 農作物被害防止に向けた有害鳥獣駆除実施回数	△ 回	27	9	35	33	30	37	—	▲			
		43 " 駆除数	△ 頭	627	615	875	826	948	843	—	▲			
		44 観察・発見された特定外来種の個体数	△ 頭	2	2	4	0	3	0	—	▲			

環境目標	環境要素	環境指標	単位	基準	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	現状(H27)	中間目標(H27)	進捗状況	備考(根拠数字、参考資料)	コメント
1-5 自然とのふれあい	45	「生き物とのふれあいやすさ」に満足している市民の割合	●	%	45.6	—	—	—	—	—	50	未実施	金川の森で自然観測会、芦川で自然体験教室を開催した。
	46	自然観察会等のイベント開催数	○	回	0	1	0	0	0	2	1	○	
2-1 大気環境	47	「空気のきれいさ(車の排気ガス、悪臭等)」に満足している市民の割合	●	%	58.1	—	—	—	—	—	63	未実施	廃プラスチック等の適正分別について、地区への指導を徹底していく。また広報誌での周知、各種イベントへの参加や店頭キャンペーンを行い周知徹底していきたい。
	48	廃プラスチック等の回収量	○	t	271	276	266	259	255	257	275	▲	
	49	廃プラスチック等の適正処理周知、指導回数	○	回	86	57	43	27	24	31	90	▲	
	50	大気汚染に係る測定結果(NOx年平均値)	△	ppm	0.022	0.010	0.012	0.018	0.017	0.016	—	○	
	51	“(SPM年平均値)”	△	mg/m <sup>3</sup>	0.013	0.020	0.018	0.020	0.016	0.018	—	▲	
	52	畜産農家に対する悪臭の指導回数	△	回	1	1	1	1	0	1	—	→	野焼き、悪臭への苦情は原因者に適切な指導を行っていく。また広報周知などにより理解促進を図り苦情の減少に努めたい。
	53	工場・事務所における悪臭の指導回数	△	回	3	1	2	2	4	1	—	○	
	54	「野焼き」に関する苦情件数	△	件	63	34	52	58	62	39	—	○	
	55	「悪臭」に関する苦情件数	△	件	35	12	22	26	22	26	—	○	
	2-2 水・土壌環境	56	「水のきれいさ(河川・水路や池沼等)」に満足している市民の割合	●	%	34.2	—	—	—	—	—	42	未実施
57		笛吹川のBOD平均値(直近3カ年)	●	mg/l	1.03	0.93	1.30	1.31	1.30	1.00	1	○	
58		水質基準達成項目比率	●	%	84	86	73	79	89	85	88	○	
59		地下水に係る環境基準の達成地点の割合(井戸水)	●	%	85.4	87.3	92.8	85.5	89.7	86.2	90	○	27年度から下水道加入促進員を配置し、下水道への接続をお願いしている。
60		生活排水処理率	○	%	70.5	70.7	71.5	74.3	75.2	74.3	76.4	○	
61		公共下水道処理人口	○	人	41,440	42,011	42,311	43,167	44,480	44,627	44,440	○	
62		公共下水道処理人口普及率	○	%	58	59	59	61	62.8	63.2	65	○	
63		合併浄化槽設置済人口	○	人	7,831	8,419	8,690	9,296	8,389	8,432	9,931	○	
64		農業集落排水処理人口	○	人	515	473	443	416	406	389	510	▲	芦川集落排水人口減少によるため
65		生活道路・水路の整備に関する市民満足度	△	%	55.7	50.4	47.1	45.6	—	—	—	未実施	
66	地下水に係る環境基準の達成地点の割合(上水道用)	△	%	100	100	100	100	100	100	—	→		
67	広報紙による啓発	△	回	4	4	4	4	2	1	—	▲		
68	工場や事業者に対する指導回数	△	回/年	7	5	4	11	18	6	—	○		
2-3 廃棄物	69	「日常生活から発生する、ごみの処理のされ方」に満足している市民の割合	●	%	51.4	—	—	—	—	—	53	未実施	平成29年4月の甲府・峡東クリーンセンターの開設に伴い、有料指定ごみ袋の導入を行うことにより、ごみの減量を推進していく。
	70	1人1日当たりのごみ排出量(生活系ごみ)	●	g/人・日	667.5	666.3	669.7	663.8	667.6	664.3	600	○	
	71	“(事業系ごみ)”	●	g/人・日	315.7	292.9	287.2	284.9	302.4	309.8	300	○	
	72	ごみ総排出量	●	t	25,849	25,229	25,052	24,630	25,047	25,099	25,000	○	転入してきた住民に対しごみ収集カレンダーを配布し分別指導を行っている。
	73	生活系可燃ごみの減量率(対基準年度:H16年度)	●	%	29	28	28	30	30	30	53	○	
	74	リサイクル率	●	%	21	21	20	19	19	19	25	▲	
	75	容器包装廃棄物分別収集量	●	t	271	276	266	259	255	257	275	▲	一般廃棄物の処理業者については市が許可を出しており、2年に1度の更新時に指導を行っている。また、年に数回意見交換会を行っている。
	76	古紙分別収集量(新聞・雑誌・ダンボール・ミックス紙)	●	t	2,912	2,641	2,079	1,946	1,848	1,691	2,950	▲	廃食油は、一般家庭や市立保育所、学校給食調理場等から回収し一部のゴミ収集車のバイオディーゼル燃料として利用している。BDF燃料の需要が落ちているため、精製料の調整を行った。今後は他の活用方法も検討していきたい。
	77	資源物の混入量(可燃)	●	t	7,755	7,274	6,868	7,635	7,765	6,526	7,700	○	
	78	“(不燃)”	●	t	1,290	993	745	714	638	520	1,200	○	
	79	「買い物の際のレジ袋利用抑制」にいつも取り組んでいる市民の割合	○	%	85	85	84	84	84	84	88	▲	
	80	資源物回収奨励金登録団体数	○	団体	132	132	132	132	132	132	135	→	
	81	資源物回収奨励金登録団体の資源物回収量	○	kg	3,076,639	2,725,607	2,687,217	2,528,204	2,930,747	2,797,303	3,138,172	▲	
	82	生ごみ処理機購入助成件数	○	件	196	95	103	54	84	51	200	▲	
	83	一般廃棄物許可業者説明会開催数	○	回	0	0	0	0	0	0	3	→	
	84	廃食油回収量(市で回収したもの)	○	ℓ	12,255	18,133	16,679	11,089	17,328	13,345	12,700	○	
	85	廃食油からの年間バイオディーゼル燃料(BDF)精製量	○	ℓ	9,300	9,400	12,000	11,000	5,200	2,000	11,400	▲	
	86	ごみ減量化・資源化の意識啓発イベント開催回数	○	回	86	57	43	27	24	31	90	▲	
	87	廃棄物処理施設・現場見学会開催回数	○	回	0	1	0	0	0	0	1	→	
	88	“ ” 参加人数	○	人	0	9	0	0	0	0	20	→	
	89	ごみ収集カレンダー配布数(累計)	△	枚	31,000	35,000	37,000	39,000	40,000	41,000	—	○	

健康で安らぎのあるまち



環境目標	環境要素	環境指標	単位	基準	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	現状(H27)	中間目標(H27)	進捗状況	備考(根拠数字、参考資料)	コメント
自ら動き環境保全に取り組むまちづくり	5-1 環境教育・環境学習	142 「学校や地域社会における環境教育の質・量」に満足している市民の割合	●	%	43.4	—	—	—	—	—	46	未実施	環境教室を希望した小学校3校において「やまなしエコティーチャー」による移動環境教室を開催した。 市民まつりではエコ工作、ごみの分別説明を行い、親子で楽しみながら環境について学習できる場を設けた。 学校及び市立図書館での環境関連図書については図書購入計画の中で進めていきたい。
		143 みどりの少年少女隊組織数	●	団体	9	8	8	9	9	9	10	→	
		144 環境学習イベント開催数(子ども環境教室、環境ポスター展)	○	回	2	7	6	6	6	7	4	○	
		145 やまなしエコティーチャーによる出前講座開催小中学校数(累計)	○	校	2	1	3	6	9	12	10	○	
	5-2 各主体による環境保全活動	146 環境年次報告書の公表回数	○	回	0	0	1	1	1	1	1	○	
		147 環境関連図書数(学校)	○	冊	3,521	3,521	3,521	3,521	3,521	3,521	3,540	→	
		148 " (市立)	△	冊	2,125	2,067	2,087	2,106	2,153	2,141	—	○	
		149 河川環境および林業体験実施回数	△	回	3	0	1	1	1	1	—	▲	
		150 「エコ活動に取り組んでいる」市民の割合	●	%	82.4	78.3	77.6	77.2	—	—	85	未実施	
		151 環境に関する広報特集記事数	○	件/年	0	1	0	1	0	0	1	→	
		152 環境に取り組む個人・団体等の活動を紹介した広報記事数	○	件/年	9	10	13	6	4	3	10	▲	
	153 環境保全に関するNPO法人数	○	団体	2	3	4	5	5	5	7	○		
	154 市が主催する、各主体の交流イベント開催数	△	回	2	2	2	2	5	5	—	○		
	155 市役所におけるグリーン購入物品数(ボールペン・シャープペン)	△	%	100	100	100	100	100	100	100	→	エコアクション21を導入したことにより、職員一丸となり、さらに環境保全に取り組んでいく。	
	156 (ファイル)	△	%	100	100	100	100	100	100	100	→		
157 (コピー用紙(白))	△	%	100	100	100	100	100	100	100	→			

平成27年度は……

環境指標を、①数値が上がったもの、②数値が下がったもの、③基準値維持、④事情により数値なしの4種類に区分けしたところ、下記の結果になりました。

数値が上がった指標は、65項目(41%)となりました。中間目標に到達した指標は75項目中27項目でした。

①	○	進捗状況	平成27年度		平成26年度	
			項目数	割合	項目数	割合
①	○	数値が上がった	65	41%	57	36%
②	▲	数値が下がった	48	31%	54	34%
③	→	基準値維持	24	15%	26	17%
④	空欄	数値なし	20	13%	20	13%
合計			157	100%	157	100%